

第11回  
熊本県

# 医療・保健・福祉連携学会

## くまもとの医療・保健・福祉のネットワーク



### ～在宅医療を支える多職種連携～

**開催日** 平成30年2月24日(土) 13:00～18:30

**会場** 熊本県医師会館 TEL096-354-3838 熊本中央区花畑町1番13号

**大会長** 福田 稠 (熊本県医療・保健・福祉団体協議会会長 / 熊本県医師会会長)

#### プログラム

受付	12:00～
開会式	13:00～13:15
基調講演 (地域医療連携部会)	13:15～14:35 老いても病んでも地域で暮らし続けるために ～地域を一つの“バーチャル病院”ととらえる～ あおぞら診療所 院長 川越 正平 先生
休憩	14:35～14:50
分科会1	14:50～16:00 ①医療技術連携部会 「現状の在宅の取り組みと多職種連携をどうつなげるか」 ②居宅支援連携部会・介護サービス連携部会 「在宅生活を支える専門職の役割」
休憩	16:00～16:10
分科会2	16:10～17:20 ①地域リハビリテーション連携部会 「在宅医療を支える専門職種の取り組み」 ②プライマリ・ケア連携部会 「慢性期から終末期の実情と課題」
休憩	17:20～17:30
市民公開講座	17:30～18:30 「“長寿で輝く”くまもと」の実現に向けて 熊本県健康福祉部長寿社会局 局長 福田 充 氏
閉会式	18:30～

#### 参加費

会員 2,000円  
非会員 4,000円 ※会員は熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体会員。  
学生 1,000円 ※非会員は構成団体会員以外の方です。  
※当日受付にて、おつりのないようご協力ください。  
◎市民公開講座はどなたでも無料で参加できます。

#### 懇親会

大会終了後、19:00より懇親会を予定しております。  
会場：熊本ホテルキャスル 11階「トゥールドシャトー」 会費：6,000円

#### 申し込み

会員は各所属団体事務局へお申し込みください。  
非会員は「第11回 熊本県医療・保健・福祉連携学会事務局」(熊本県医師会内)まで。  
TEL096-354-3838 FAX096-355-6507  
締切り：平成30年2月16日(金)まで

#### 注意事項

◎当日、会場の駐車場はご利用できませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。  
(交通アクセス)  
●熊本市電 熊本城・市役所前 下車(徒歩2分)  
●バス 市役所前 下車(徒歩2分)

#### お問い合わせ

「第11回 熊本県医療・保健・福祉連携学会事務局」(熊本県医師会内)  
TEL096-354-3838 (担当：柴田・渡辺)

#### 熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体

熊本県医師会・熊本県歯科医師会・熊本県薬剤師会・熊本県看護協会・熊本県老人保健施設協会・熊本県老人福祉施設協議会・熊本県助産師会・熊本県栄養士会・熊本県放射線技師会・熊本県臨床検査技師会・熊本県歯科衛生士会・熊本県理学療法士協会・熊本県作業療法士会・熊本県医療ソーシャルワーカー協会・熊本県歯科技工士会・熊本県臨床工学士会・熊本県言語聴覚士会・熊本県介護福祉士会・熊本県社会福祉士会・熊本県介護支援専門員協会・熊本県精神保健福祉士協会 (順不同)

主催 熊本県医療・保健・福祉団体協議会 共催 熊本地域リハビリテーション支援協議会 後援 熊本県、熊本市、熊本日日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社熊本支局、読売新聞西部本社、西日本新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、熊本朝日放送、くまもと県民テレビ、エフエム熊本、FM79.1

## 医療技術連携部会

### 現状の在宅の取り組みと多職種連携をどうつなげるか

「地域包括ケアシステムにおける訪問歯科診療」

平井 淳也（熊本県歯科医師会）

「おくすり手帳を利用した多職種連携ツール

「医療と介護の連携シート」～熊本市の3学区での取り組み～」

三淵 博史（熊本県薬剤師会）

「在宅における多職種連携での栄養指導の介入について」

福島 貴子（熊本県栄養士会）

「移動型装置による院外施設での出張胸部X線撮影の実際」

緒方 隆昭（熊本県放射線技師会）

「在宅医療における臨床検査技師の可能性 ～下肢静脈エコー遠隔診断を経験して～」

福重 翔太（熊本県臨床検査技師会）

「人間が立ってバランスを取るしくみ」

池上 和宏（熊本県歯科技工士会）

「在宅血液透析での多職種連携について～臨床工学技士の立場から～」

平田 孝志（熊本県臨床工学技士会）

「クライアントの地域生活を支えるソーシャルワーク～障がいのある方への就労支援の現場から～」  
永野 明子（熊本県社会福祉士会）

「居宅支援団体との連携の重要性について」

橋場 紀仁（益城町区長会長）

## 地域リハビリテーション連携部会

### 在宅医療を支える専門職種の取り組み

「認知症初期集中支援チームの活動報告」

新保 祐輝（熊本県老人福祉施設協議会）

「在宅医療における歯科衛生士の役割」

藤原 裕美（熊本県歯科衛生士会）

「知られているようで、まだまだ知られてない訪問リハビリテーション」

四海 公貴（熊本県理学療法士協会）

「生活行為向上マネジメント（MTDLP）と地域作業療法」

藤木 昭彦（熊本県作業療法士会）

「在宅医療を支える言語聴覚士の取り組み」

小田原 守（熊本県言語聴覚士会）

「地域移行支援における医療と地域の連携について」

崎山 徹（熊本県精神保健福祉士協会）

## 居宅支援連携部会・介護サービス連携部会

### 在宅生活を支える専門職の役割

「地域包括ケアシステムと専門職の役割」

松尾 亮爾（熊本県健康福祉部長寿社会局認知症対策・地域ケア推進課）

「熊本県助産師会が行う養育支援家庭訪問事業より、地域連携支援を考える」

加治美由起（熊本県助産師会）

「在宅生活を支える専門職の役割

一住み慣れた地域で暮らし続けられるために 訪問介護の立場から」

小山 睦子（熊本県介護福祉士会）

## プライマリ・ケア連携部会

### 慢性期から終末期の実情と課題

「本人の希望で在宅看取りを行ったケース」

北川美恵子（球磨郡医師会居宅介護事業所）

「終末期に関わるチーム連携について」

西村 洋子（訪問看護ステーションわかば）

「自分らしく最期を迎えるために～急性期病院の課題と取り組み～」

具嶋 泰弘（済生会熊本病院）

「看取りの時期に望まれる医療とは？」

後藤 慶次（ひまわり在宅クリニック）

## 第11回熊本県医療・保健・福祉連携学会は、以下の団体の協賛、協力をいただいております

〔協賛団体〕 熊本大学、公立大学法人熊本県立大学、熊本学園大学、九州ルーテル学院大学、熊本保健科学大学、九州看護福祉大学、崇城大学、中九州短期大学、有明高等学校、玉名女子高等学校、熊本総合医療リハビリテーション学院、九州中央リハビリテーション学院、メディカル・カレッジ青照館、熊本駅前看護リハビリテーション学院、熊本社会福祉専門学校、専修学校熊本YMC A学院、熊本市医師会看護専門学校、熊本看護専門学校、NHO熊本医療センター附属看護学校、上天草看護専門学校、独立行政法人労働者健康安全機構熊本労災看護専門学校、八代看護学校、天草市立本渡看護専門学校、熊本歯科衛生士専門学校、熊本歯科技術専門学校、一般社団法人熊本全日病、一般社団法人熊本県医療法人協会、日本病院会熊本県支部、公益社団法人熊本県精神科協会、熊本県高次脳機能障害検討委員会、社会福祉法人熊本県社会福祉協議会、社会福祉法人熊本市社会福祉協議会、熊本県民生委員児童委員協議会、公益社団法人熊本県老人クラブ連合会、熊本市老人クラブ連合会

（順不同）

〔協力〕 一般財団法人 熊本県ろう者福祉協会

## 熊本県医療・保健・福祉連携学会学術単位

〔熊本県医師会〕 ◎日本医師会生涯教育講座4単位（取得カリキュラムコード）基調講演：80在宅医療1単位 医療技術連携部会、居宅支援・介護サービス連携部会：10チーム医療1単位 地域リハビリテーション連携部会、プライマリ・ケア連携部会：13医療と介護および福祉の連携1単位 市民公開講座：12地域医療1単位 〔熊本県歯科医師会〕 ◎日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会（研修コード：2402 全身疾患と歯科診療1単位、2906 高齢者の歯科処置2単位、2907 訪問診療2単位） 〔熊本県薬剤師会〕 ◎基調講演、医療技術連携部会：日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度2単位 〔熊本県栄養士会〕 ◎日本栄養士会生涯教育1単位 〔熊本県放射線技師会〕 ◎公益社団法人日本診療放射線技師会 生涯教育カウン5単位 〔熊本県歯科衛生士会〕 ◎地域リハビリテーション連携部会：日本歯科衛生士会生涯研修2単位 〔熊本県理学療法士協会〕 ◎社会指定事業 地域包括ケア推進リーダー及び介護予防推進リーダー履修要件研修 〔熊本県作業療法士会〕 ◎日本作業療法士協会生涯教育基礎コース1ポイント 〔熊本県社会福祉士会〕 ◎日本社会福祉士会生涯研修制度 制度研修5.5時間 〔日本プライマリ・ケア連合学会〕 ◎専門医・認定医更新のための単位4.5単位 ◎プライマリ・ケア認定薬剤師の認定単位3単位

## 参加申込み

参加申込先（ ） FAX - -

参加者氏名	職種名	所属団体名	懇親会 （○をお付けください）
			参加 不参加
施設名			
住所	〒	TEL ( - - )	

※熊本県医療・保健・福祉団体協議会構成団体に所属の方は、所属団体名のご記入をお願いします。  
当日の受付は各所属団体で行います。

申し込みは平成30年2月16日(金)までをお願いします。